

平成29年度事業報告書

概 要

平成29年度の国内情勢は、アベノミクスの「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」により、企業収益が過去最高水準となる中で、雇用・所得環境が改善し、「経済の好循環」が着実に回り始めている。一方、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然として厳しい状況は継続しています。平成29年度の当センターは、基盤拡大及び適正就業の推進を最重要課題として捉え推進してきました。

平成29年度の事業実績は、請負の契約金額で49,993千円を計上し、前年度比増減率79.0%、金額で13,301千円の減少となりました。前年度比減少の要因としては、適正就業の観点から派遣への切替えを行ったこと、または公共の宿直業務の年度途中における契約中止が影響した。又シルバー派遣事業の実績においては、契約金額で11,066千円を計上し、前年度比増減率521.9%を計上した。一方基盤拡大の推進では、会員数においては前年度比9名減少し、年度末189名でした。就業延人員においては受注の見直しの影響、派遣への切替えもあり、大幅な減少となりました。配分金収入においては前年度比10,849千円の減少となりました。

会員をはじめ役職員が一丸となって積極的に事業展開し、地元行政はもとより、関係各位の絶大なるご理解、ご支援をいただきましたが、残念な結果となりました。

今後は安全・適正就業を念頭に、就業開拓及び会員の増強等を二本の柱として位置付け、より積極的に推進しなければなりません。そのためには会員各位及び役職員の基本理念に基づいた積極的な行動と熱意、さらには会員一人ひとりの意識改革が求められます。

「生きがいの充実」「健康維持」そして「地元密着」「地域の活性化」に貢献するため、全員の英知を結集して前進しましょう。

項目	平成28年度	平成29年度	増減率
3月末会員数	198人	189人	95.5%
受託件数	1,230件	1,012件	82.3%
就業延人員	14,749人	10,875人	73.7%
受託事業収入	63,294,358円	49,993,105円	79.0%
うち配分金収入	54,764,244円	43,914,611円	80.2%
累計就業率	92.9%	84.7%	91.2%
派遣事業実績	2,120,643円	11,065,696円	521.9%
傷害事故件数	1件	1件	0件